

質問書に対する回答

東日本高速道路株式会社 北海道支社
支社長 堀 圭一

(契約件名) 道東自動車道 長流枝スマート IC 諸設備詳細設計

質問事項と回答

番号	質問箇所	質問事項	回 答
1	特記仕様書 1-2-4 特記仕様書 別紙-2 (機械設備)	融雪設備について、積算基準では「1箇所当り (融雪面積約 1,000 m ²) を標準として算定したものであるが、(中略) 融雪面積を考慮して適宜歩掛を増減することができる」と記載されています。融雪設備施工の対象エリア図又は概略面積をご提示下さい。	融雪設備施工面積は、概ね 1,300 m ² です。
2	特記仕様書 別紙-2 設計項目表	この設計業務は、施設工事調査等共通仕様書に基づき標準設計図集を適用し設計することとされています。一方、積算基準では、第3編第2章第2項で「基本歩掛には標準設計図集による逓減を含んでいる。」との記載があり、また、第3編第1章第1項で「標準的な歩掛等を示したものであり、これによりがたい特殊な条件の場合は、別途算出する。」ものと規定しています。これらのことから、可変式道路情報板設備、道路照明灯等の設計を進める中で、現地の状況等により基礎形状、支柱形状等が標準設計図集によりがたい特殊な条件の場合は、新たに設計する基礎・支柱に対し必要となる強度計算・構造計算等に要する費用について、設計変更の対象と判断していますが、宜しいでしょうか。	現地の状況等により基礎形状、支柱形状等が標準設計図集によりがたい特殊な条件の場合は、別途協議し定めるものとします。
3	金抜設計書	金抜設計書には「仕様書作成 (設備設計)」が「1式」と計上されていますが、仕様書の作成件数をご提示下さい。	設備毎に仕様書取りまとめ、本設計分を1件として作成してください。

以 上